



題字：井茂圭洞（書家・文化勲章受章者）

2026年 6・7月

467号

兵庫県芸術文化協会

(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町
1丁目5番7号 神戸情報文化ビル2F
Tel.078-321-2002
編集・発行人/谷口賢行
(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長



HP Site



X (旧 Twitter)



Facebook



YouTube



Instagram

公式SNS
更新中!

文楽「伊賀越道中双六 沼津の段」

伝統芸能講座「文楽の世界」

全2回の短期講座

受講生を募集

兵庫県立芸術文化センターで開催される、人間国宝の人形遣い二人と文楽太夫最高位の競演が注目の文楽『伊賀越道中双六 沼津の段』。

この公演をより深く、分かりやすく楽しんでもらうため、伝統芸能講座「文楽の世界」(全2回)の受講生を募集します。

親子一世の出会いと別れを描いた名作の鑑賞と、人形遣いの吉田和馬さんによる事前解説や体験ワークショップがセットになった全2回の見逃せないプログラムです。



詳細はこちらから



文楽 in Hyogoの公演チラシ

【第1回 事前学習】

■日時 7月31日(金) 14時~15時30分

■場所 神戸市立中央区文化センター

■講師 吉田和馬・吉田和登・桐竹勘吉(文楽人形遣い・技芸員)

■内容 「伊賀越道中双六 沼津の段」の魅力や見どころを紹介するとともに、三人遣いによる人形の操り方について、実演を交えながら分かりやすく解説します

【第2回 公演鑑賞】

■日時 8月11日(火・祝) 14時~

■場所 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

■出演 人形浄瑠璃文楽座=〈義太夫〉豊竹 若太夫 ほか〈三味線〉鶴澤 燕三 ほか〈人形〉吉田 和生(人間国宝)、桐竹 勘十郎(人間国宝) ほか

■内容 <第1部>トーク「鼎談『伊賀越道中双六 沼津の段』の見どころ」 <第2部>文楽「伊賀越道中双六 沼津の段」



(人形 人間国宝) 吉田 和生



(人形 人間国宝) 桐竹 勘十郎



(義太夫) 豊竹 若太夫

■受講料(鑑賞チケット付き) 一般 6,500円、友の会会員 5,500円 ※公演鑑賞時のお席は選べません。鑑賞チケットは第1回の講座時にお渡しします。 ■定員 50人 ■申し込み・問い合わせ 当協会文化振興部 ☎ 078-321-2002

vol.76 三原 萌 フルートリサイタル

■出演 フルート/三原萌、ハープ/山地梨保

■日時 7月7日(火) 19時00分

■場所 芸術文化センター神戸女学院小ホール

■入場料 一般 3,000円、学生 1,500円

(25歳以下)、全席自由

※チケット販売場所: 芸術文化センター

チケットオフィス、当協会事務所

当協会友の会会員の方は当協会事務所にて1割引で購入可能(要会員証提示)

■申し込み・問い合わせ 当協会文化振興部 ☎ 078-321-2002

📖読者プレゼント: チケットを抽選で3組6人に。会員特典として5組10人をご招待。

※いずれも応募多数の場合は抽選。応募方法は本紙2面。6月18日(休)必着



ひょうごの 新進芸術家
リサイタルシリーズ

vol.77 柏原 雅 ソプラノリサイタル

■出演 ソプラノ/柏原雅、ピアノ/内藤雪子

■日時 8月6日(木) 18時30分

■場所 芸術文化センター神戸女学院小ホール

■入場料 一般 3,000円、学生 2,000円

(大学生以下)、全席自由

※チケット販売場所: 当協会事務所

当協会友の会会員の方は当協会事務所にて1割引で購入可能(要会員証提示)

■申し込み・問い合わせ

当協会文化振興部 ☎ 078-321-2002

📖読者プレゼント: チケットを抽選で3組6人に。会員特典として5組10人をご招待。

※いずれも応募多数の場合は抽選。応募方法は本紙2面。6月18日(休)必着



ひょうごプレミアム芸術デー

県内の公立・民間114施設を無料開放する「ひょうごプレミアム芸術デー」が、夏休み前の7月9日から15日を中心に実施されます。当協会では芸術や文化に気軽に親しんでもらうため、管理施設で次の無料開放やイベントを実施します。詳細は各施設までお問い合わせください。



7/9~



6月上旬公開予定

【横尾忠則現代美術館】

★「横尾忠則 連画の河」展の無料開放(7月9日(木)~15日(水))



参考画像: RIPによるパフォーマンス(2024年、豊中服部緑地)

★RIPのパフォーマンス「TAKE ME TO THE RIVER PLAY X PRAY」(7月11日(土)、12日(日)の10時~18時、先着順、オープスタジオ1階)

【ピッコロシアター】

★文化セミナー<106> 松岡和子×岩松了「舞台上に魅せられてー翻訳と劇作の交差点」(7月11日(土)14時~15時30分、要申込、自由席、大ホール)

★ピッコロ ベイビー・プログラム「ヒョーゲンアソビノバ」(7月11日(土)10時15分~12時15分、13時30分~15時30分、要申込、中ホール)

【芸術文化センター】

★オペラ創造ワークショップ「カルメン」の制作アトリエ&バックステージツアー(7月16日(木)14時30分~16時30分、要事前申込抽選制、KOBELCO 大ホール)

★わくわく楽器たいけん(7月16日(木)14時30分~16時、申込不要、神戸女学院小ホール)

★歌劇「カルメン」前夜祭(7月16日(木)17時~18時30分、申込不要、2階共通ロビー)

★屋台・キッチンカー(7月16日(木)14時~18時30分、芸文センター前・高松公園)



ピッコロシアター(ヒョーゲンアソビノバ)



芸術文化センター(昨年度のオペラ創造ワークショップ)

令和8年 兵庫県功労者表彰 受賞者を紹介

県勢高揚に 木津 元 県茶道協会副会長

令和8年兵庫県功労者表彰の受賞者が決まりました。県の芸術文化の振興などに多大な貢献をされた3部門9個人の方々を紹介いたします(部門別・50音別)。

【県勢高揚功労部門】

木津 露真さん 元兵庫県茶道協会副会長

【文化功労部門】

烏頭尾 寧朗さん 兵庫県洋画団体協議会代表・
兵庫県美術家同盟代表

梅若 基徳さん 能楽師観世流シテ方

中春 長子さん 兵庫県箏絃連盟副理事長

富士田 宗啓さん 兵庫県茶道協会副会長

矢澤 定明さん ひょうごプロデュースオペラ
合唱団合唱指揮者

渡辺 紘山さん 兵庫県吟剣詩舞道総連盟理事長

【地域活動功労部門】

野崎 俊さん 淡路文化団体連絡協議会会長

米谷 威慶さん 日本民謡秀教会会長

Information イベントガイド

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

ひょうごアーティストサロン ※入場無料 ☎ 078-321-2005

兵庫県写真作家協会新進作家選抜展 (サロン内ギャラリー)

6月1日(月)～7月31日(金) ※水・土・日・祝日は休室。7月7日(火)は臨時休室 ※7月22日(水)は臨時開室
兵庫県写真作家協会会員7人による作品7点を展示



原田の森ギャラリー ※入場無料 ☎ 078-801-1591

第85回創元展 兵庫巡回展・兵庫支部展 (本館2階)

6月3日(水)～7日(日)
油彩・水彩・アクリル約130点

第39回書道玄耀展 併催 選抜学生展 (本館1階、東館1・2階)

6月5日(金)～7日(日)
書約400点

第47回神戸老眼大学 写真部展 (東館1階)

6月9日(火)～14日(日)
写真約44点

芦屋写真展2026 -Road to PARIS- (本館2階)

6月10日(水)～14日(日)
写真約400点

第72回兵庫県日本画家連盟会員展・公募展 (本館1階)

6月10日(水)～14日(日)
日本画約80点

第70回 皇龍書道展 (東館2階)

6月12日(金)～14日(日)
書約300点

建築写真展『出会いの瞬』つながる・建築 (東館1階)

6月16日(火)～21日(日)
写真約150点

2026 第70回記念新世紀神戸展 (本館2階)

6月17日(水)～21日(日)
油彩・水彩・アクリル約120点

第64回 兵庫工芸展 (本館1階)

6月17日(水)～21日(日)
工芸約70点

神戸新聞文化センター教室作品展 (本館2階)

6月24日(水)～28日(日)
書・絵画・写真・彫塑・いけばな ほか作品数未定

全国公募2026 兵庫県水墨画協会公募展 (本館1階)

6月24日(水)～28日(日)
水墨画約140点

アートラボゆめのはこ (東館1・2階)

6月25日(木)～28日(日)
缶バッチイラスト・障がい者平面表現作品約1,500点

縦の木福祉会ゼノの村作品展 (障害者アートギャラリー)

～6月30日(火)
絵画ほか21点

第40回 玄心書道展 (全館)

7月2日(木)～5日(日)
書約700点

第24回 滝仙会書法展(一般の部・学生の部) (全館)

7月10日(金)～12日(日)
書約2,500点

2026 兵庫独立展 (本館1階)

7月14日(火)～19日(日)
油彩・アクリル約40点

日本水彩兵庫支部展 (東館1・2階)

7月15日(水)～19日(日)
水彩約80点

2026 兵庫県彫刻家連盟創立55周年記念展 (本館1階)

7月20日(月・祝)～26日(日) ※7月21日(火)休館
彫塑・立体約35点

兵庫県美育作家協会展 (東館1・2階)

7月20日(月・祝)～26日(日) ※7月21日(火)休館
絵画・彫塑・立体約70点

立体造形展 (東館1階)

7月28日(火)～8月2日(日)
彫塑・立体造形約30点

原田ゆみ絵画展「はる夏あき冬」『夏』 (東館2階)

7月28日(火)～8月2日(日)
アクリル約40点

第59回 兵庫県平和美術展 (本館1階)

7月29日(水)～8月2日(日)
絵画・立体・写真ほか約200点

就労支援 B型スタートアップ作品展 (仮称) (障害者アートギャラリー)

7月1日(水)～9月30日(水)
作品数未定

横尾忠則現代美術館

☎ 078-855-5607

横尾忠則 連画の河

～8月30日(日)

「連歌」になぞらえて「連画」と名付け、80代後半にして新たな取り組みに着手。テーマにとらわれず描かれた総数60点超の作品群を紹介いたします。

観覧料800円ほか【友の会割引あり】

ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート 梶原千聖ヴァイオリンコンサート (1階オープンスタジオ) ※入場無料

6月13日(土)14時～14時30分

【問い合わせ】(公財)兵庫県芸術文化協会 ☎078-321-2002

兵庫津ミュージアム

☎ 078-651-1868

夏季特別展「秋山美歩と PAPER ZOO -色と形に恋する、紙のいきものたち-」

7月18日(土)～9月13日(日)

兵庫県在住の紙造形作家・秋山美歩氏による造形世界を紹介。色紙で動物や昆虫などをかたどった、あたたかくユニークな作品群を展示します。

観覧料800円ほか【友の会割引あり】 5組10人にチケットプレゼント。締切6月18日(水)必着

芦屋市立美術博物館

☎ 0797-38-5432

特別展「チェコ絵本の作り方 -ポーロニャ国際絵本展 受賞絵本から日・チェコ共作のコミックまで-」

7月14日(火)～9月27日(日)

素朴さと洗練されたデザインで知られるチェコ絵本の歴史や魅力を原画、リトグラフ、デッサン、制作資料、絵本、コミックなど多様な資料を通して紹介します。

観覧料1,200円ほか【友の会割引あり】 5組10人にチケットプレゼント。締切6月18日(水)必着

兵庫県立考古博物館

☎ 079-437-5589

夏季企画展「ひょうご発掘調査速報 2026 ほったんとタイムトラベル！」

7月11日(土)～8月23日(日)

兵庫県教育委員会が令和7年度に実施した発掘調査の最新成果などを公開。考古学クイズや触れる展示などを取り入れた夏休み期間中の子どもも楽しめる展覧会です。

観覧料200円ほか【友の会割引あり】 5組10人にチケットプレゼント。締切6月18日(水)必着

兵庫陶芸美術館

☎ 079-597-3961

特別展「こども学芸員とつくる『夏のこども美術館』」

6月27日(土)～9月6日(日)

こども学芸員が中心となって生まれた展覧会で、所蔵作品60点を紹介したアートカードを使って作品を見比べ、いろんな共通点や見方を考えます。

観覧料700円ほか【友の会割引あり】 5組10人にチケットプレゼント。締切6月18日(水)必着

プレゼントのご応募について



①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。

*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル2階

(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139

第64回 公募展併設

入場無料

兵庫 工芸展

令和8年度 ひょうごのふるさと芸術文化活動推進事業

2026年6月17日(水)～21日(日)

10:00～18:00 (最終日は16:00まで)

兵庫県立美術館王子分館
原田の森ギャラリー

兵庫県工芸美術作家協会 検索

TEL 078-362-7086

主催/兵庫県工芸美術作家協会・神戸新聞社
後援/兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市
(公財)兵庫県芸術文化協会

会期 7月2日(木)～7月5日(日)
AM10:00～PM5:00 5日(日)はPM4:00まで

会場 兵庫県立美術館王子分館
原田の森ギャラリー

神戸市灘区原田通3-8-30 ☎078(801)1591

主催 書道研究 玄心会



私たちは「日本の書道文化」のユネスコ無形文化遺産登録を応援しています

後援 兵庫県・兵庫県教育委員会 (公財)兵庫県芸術文化協会
神戸市・神戸市教育委員会
神戸新聞社・サンテレビジョン
読売新聞社神戸総局 (公財)神戸市民文化振興財団
兵庫県書作家協会
(公募展のみ) 姫路市・姫路市教育委員会

書道研究 玄心会 〒670-0048 姫路市船橋町2-4 ☎079(298)3288

第四十回

書道展

併催 公募展

(特別展) 木村知石・劉蒼居の書

チケット発売中!

「虹のかけら～もうひとりのジュディ」

女優、声優と幅広いジャンルで活躍する戸田恵子が、日本を代表する演出家・三谷幸喜とタッグを組んで挑む一人舞台が待望の再演!映画「オズの魔法使」でよく知られるミュージカルスター、ジュディ・ガーランドと、知られざるもうひとりのジュディの物語を、戸田による歌唱、芝居、語りと多彩な表現でお届けします。2024年には音楽の殿堂、ニューヨーク・カーネギー・ワイル・リサイタルホールでも上演され、好評を博した公演をお見逃しなく。



- 構成・演出 三谷幸喜
- 出演 戸田恵子
- 音楽監督 荻野清子
- 振付・ステージング 本間憲一
- 演奏 荻野清子(ピアノ)、BUN Imai(ドラム)、鈴木陽子(ベース)
- 日時 7月24日(金) 18時、25日(土) 13時、26日(日) 13時
- 場所 芸術文化センター 阪急 中ホール
- 入場料 A席 8,000円、B席 5,000円

佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ 2026

佐渡裕率いるスーパーキッズ・オーケストラは、厳しいオーディションで選ばれた小学生から高校生までのメンバーで構成される弦楽オーケストラ。各地での演奏会や夏の合宿、東北など被災地での訪問演奏を通じて経験を重ね、毎年夏に芸術文化センターで成果発表演奏会を開催しています。今年は新たなレパートリーとして、ムソルグスキーの組曲「展覧会の絵」に挑戦。子どもたちが描き出す鮮やかな音の情景を、ぜひ会場でお楽しみください。



佐渡裕



スーパーキッズ・オーケストラ

- 出演 指揮・芸術監督:佐渡 裕、演奏:スーパーキッズ・オーケストラ
- 曲目 モリコーネ:ニュー・シネマ・パラダイス、ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」ほか
- 日時 8月29日(土) 17時、30日(日) 14時
- 場所 芸術文化センター KOBELCO 大ホール
- 入場料 A席 3,000円、B席 1,000円
- 発売日 先行 6月20日(土)、一般 6月21日(日)

チケット発売中!

プロムナード・コンサート

セルゲイ・ハチャトゥリアン&児玉 桃 デュオ・リサイタル

シベリウス国際コンクールを史上最年少で制したアルメニアの天才ヴァイオリニスト、セルゲイ・ハチャトゥリアンと、国際的に活躍するピアニスト、児玉桃によるデュオ。優美な音色と華やかな超絶技巧、そして2つの楽器の絶妙な掛け合いを楽しめる名曲揃いです。上質な時間をお過ごしください。



セルゲイ・ハチャトゥリアン (ヴァイオリン)



児玉桃 (ピアノ)

- 曲目 ラヴェル:ツィガーヌ、フランク:ヴァイオリン・ソナタ ほか
- 日時 9月6日(日) 14時
- 場所 芸術文化センター KOBELCO 大ホール
- 入場料 A席 3,000円、B席 1,000円

ひょうごプレミアム芸術デー in ピッコロシアター 文化セミナー<106> 松岡和子 × 岩松了

「舞台に魅せられてー翻訳と劇作の交差点」

第一線で活躍する著名な舞台人にお話を伺う教養講座。シェイクスピアの全37作品を完訳した松岡和子さんと、兵庫県立ピッコロ劇団代表・岩松了による対談をお届けします。



松岡和子



岩松了

- 登壇 松岡和子(翻訳家・演劇評論家)、岩松了(劇作家・演出家・俳優・ピッコロ劇団代表)
- 場所 ピッコロシアター 大ホール
- 日時 7月11日(土) 14時~15時30分 ※手話通訳・要約筆記あり
- 入場料 無料(自由席・要申込・先着400名) ■受付開始 6月3日(水)

なつやすみ演劇体験ワークショップ

夏休み、ピッコロ劇団員と一緒に、劇場で演劇を体験しませんか? 3日目には、ミニ発表会を開催。楽しく表現しましょう♪



中川義文



櫻村千晶

- 講師 中川義文、櫻村千晶(いずれもピッコロ劇団)
- 日時 8月18日(火)・19日(水) 9時30分~11時30分 20日(木) 9時30分~12時
- 場所 ピッコロシアター 中ホール
- 定員 15名(先着順) ■参加費 1,500円(3日間)
- 対象 小学校4年生~高校3年生 ■受付開始 6月2日(火)

兵庫県立ピッコロ劇団ファミリー劇場

《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会

不思議の国の不思議な森で、〈帽子屋〉がお茶の会を開こうとしている。そこに集まってくるのは、これまた不思議な人物ばかりで、〈通訳〉をつれた〈アリス〉、東の国からきた〈使者〉、お茶の会を手伝う〈三月兔〉と〈チシャ猫〉、本物かどうかかわからない〈公爵夫人〉、眠ってばかりの〈眠りねずみ〉、自意識過剰な〈市長〉、年をとって魔法を使えない〈魔法使い〉。ちょっと変わった不思議づくしのお茶の会で、〈使者〉は東の国の「文化」を伝えようとするのですが…。



2012年上演写真より

- 作 別役 実 ■演出 吉村祐樹(ピッコロ劇団)
- 日時 8月1日(土) 11時/15時、2日(日) 11時/15時
- 場所 ピッコロシアター 大ホール
- 入場料 〈全席指定〉一般2,500円、高校生以下1,500円、セット券(一般+高校生以下)3,500円 *3歳以上有料。3歳未満でもお席が必要な場合は有料
- 発売日 6月27日(土)



【申込み・問い合わせ】
☎ 06-6426-1940
9時~21時・月曜休み ※祝日の場合翌日

【アクセス】▶JR宝塚線塚原駅西出口より、西へ徒歩約5分▶阪急神戸線塚原駅南出口より、南東徒歩約10分

兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます。申し込みはピッコロシアターまでお電話ください。(本人のみ、事前予約・要会員証)

第24回 滴仙会書法展

一般の部 学生の部

- 会期 令和8年7月10日(金)~12日(日) 午前10時~午後5時 (最終日は午後4時まで)
- 会場 兵庫県立美術館 王子分館 原田の森ギャラリー
- 主催 書道研究 滴仙会 理事長 伊藤一翔
- 後援 大阪府、兵庫県、大阪市、神戸市、宮古島市、大阪府議会、兵庫県議会、大阪府会、神戸市会、兵庫県教育委員会、大阪府教育委員会、神戸市教育委員会、宮古島市教育委員会、(公財)兵庫県芸術文化協会、読売新聞神戸総局、神戸新聞社、サンテレビジョン、兵庫県書作家協会

滴仙会 〒650-0024 神戸市中央区海岸通8 神港ビルディング624 ☎078-391-5018
https://tekisenkai.com

https://www1.gcenter-hyogo.jp/
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center



【申込み・問い合わせ】
☎ 0798-68-0255
10時~17時・月曜休み ※祝日の場合翌日

【アクセス】▶阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)▶JR西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート 6と8月の公演

入場無料、横尾忠則現代美術館で開催

梶原 千聖

ヴァイオリンコンサート



兵庫県立西宮高等学校音楽科 43期生による アンサンブルコンサート



■出演 ヴァイオリン／梶原千聖、ピアノ／加古彩子

■プロフィール 梶原千聖＝県立西宮高校音楽科を経て、京都市立芸術大学を首席卒業。高校卒業時までスーパーキッズオーケストラに在籍。TIBOR VARGA Music Academy(スイス)などを修了し、ディプロマを取得。ソロや室内楽演奏のほか、オーケストラの客演など幅広く活動を展開している。

■プログラム エルガー：愛の挨拶、ヴェータン：アメリカの思い出、モンティ：チャルダッシュ ほか

■日時 6月13日(土) 14時～14時30分

■場所 横尾忠則現代美術館 1階オープンスタジオ

■入場料 無料



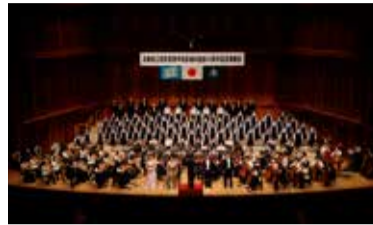
■出演 兵庫県立西宮高等学校音楽科5名(予定)

■プロフィール 県立西宮高校音楽科＝県下唯一の公立音楽科として昭和58年開設。音楽専門教育と高等学校普通教育をバランス良く学び、在校生・卒業生ともに国内外のコンクールで大きな成果を上げている。卒業生は1,600名ほどになり、国内主要楽団・大学はもとより、ドレスデン国立歌劇場管弦楽団等に所属し、世界中で活躍している。平成26年度ひょうごアーティストサロン賞受賞。

■日時 8月8日(土) 14時～14時30分

■場所 横尾忠則現代美術館 1階オープンスタジオ

■入場料 無料



兵庫県芸術文化協会
【2026友の会 入会案内】



兵庫県芸術文化協会の2026友の会にぜひご入会ください!



文化情報紙「すずかけ」の隔月送付、兵庫県生活文化大学の受講料割引、コンサートのご招待・チケット割引など多彩な特典があり、県内外の美術館・博物館の入館料優待も利用できるなど、初心者から愛好者まで幅広い世代におすすめの内容となっています。

■問い合わせ
当協会文化振興部 ☎ 078-321-2002



兵庫県生活文化大学「現地講座」の様子

ひょうご歴史と文化の散歩道



恐竜の魅力学ぼう

▼丹波竜の全身復元骨格



丹波市で昨年7月にリニューアルオープンした「たんば恐竜博物館」(旧丹波竜化石工房)は、恐竜ファンには見逃せない展示・学習施設として人気上昇中です。

愛称「丹波竜」で知られる恐竜の化石が丹波市で初めて発見されたのは20年前の2006(平成18)年8月。地学愛好家の男性2人が篠山川河床の篠山層群から見つけ、県立人と自然の博物館に持ち込みました。翌年1月には「恐竜化石発見」が発表されて話題となり、その後の発掘調査で歯や背骨、頭、尻尾などの化石も見つかって2014(平成26)年、新種の恐竜「タンパティタニス・アミキティアエ」の学名が付けられました。

丹波市は発掘調査が始まった2007年、情報発信施設として丹波竜化石工房を設けました。丹波市には「恐竜を活かしたまちづくり課」が発足。その後「恐竜・観光振興課」、2019年からは全国の自治体で唯一の「恐竜課」に名を変え、スタッフ8人が博物館の運営に当たっています。

館内は5つのゾーンに分かれ、順に①丹波竜の世界へ②丹波3億年の旅③丹波のキセキ④生命のあゆみ⑤未来への軌跡一のテーマが付いています。入館すると丹波竜の実物大模型がお出迎え。化石が見つかった地層も再現されています。続くゾーンでは丹

化石発見から20年 リニューアルで人気上昇!

丹波市立たんば恐竜博物館

波市に関する岩石をクイズ形式で学べます。また、化石をクリーニングする技師の精密な作業をガラス越しに見学できます。

ゾーン3は同館最大の見どころです。中央に全長15mの丹波竜の全身復元骨格が展示され、長い首と尾を持つ大型の植物食恐竜という特徴を間近で実感できます。篠山層群で発見された恐竜の卵化石やカエル、トカゲなどの化石も展示されています。生命の誕生から現在に生きる動物の進化をたどるゾーン4では、約20点の恐竜の全身骨格や頭骨を目にできます。最後のゾーンは学習交流スペースで、図鑑や専門書、子ども向けの絵本や漫画も置いています。

リニューアルにより「博物館」と名を変え、展示面積も1.5倍に拡張。来館者が増え、3月末で10万人を超えました。「恐竜全体を学べる施設として、家族連れが多いです」と教育普及専門員の稲葉勇人さん。今後は恐竜王国の福井県とコラボした特別展も予定しているそうです。

丹波竜の里公園、 丹波竜発見地展望広場も

博物館から車で10分ほど。恐竜関連の観光スポット「丹波竜の里公園」には丹波竜の実物大モニュメントや恐竜の骨格をモチーフにした遊具があります。



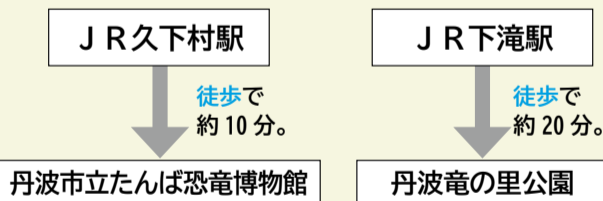
▲丹波竜の化石発掘地。展望広場から望む



▲たんば恐竜博物館の外観

隣の駐車場にある「元気村かみくげ」には食堂や売店があり、化石発掘体験もできます。篠山川に沿って遊歩道が整備されており、丹波竜発見地展望広場まで歩いて行けます。

【アクセス】



おでかけちょっとメモ

▶丹波市立たんば恐竜博物館＝丹波市山南町谷川1110。開館時間は10時～17時(11月～3月は16時まで)。休館は月曜(祝日の場合は翌平日)。入館料は大人300円、小中学生100円。JR久下村駅から徒歩約10分。JR谷川駅からタクシーで約5分またはウイング神姫バス乗車、「山南住民センター」下車すぐ。車では舞鶴若狭自動車道丹波篠山インターから約30分または北近畿豊岡自動車道氷上インターから約30分。☎0795-77-1887

▶丹波竜の里公園＝丹波市山南町上滝1913-1。丹波市立の観光スポットで2015年3月に開園。入園自由、無料。JR下滝駅から徒歩約20分。併設の駐車場にある地域交流施設「元気村かみくげ」(☎0795-78-0003)は土・日・祝日のみの営業。篠山川沿いの遊歩道を約10分歩くと、丹波竜発見地展望広場や国登録有形文化財の旧上久下村宮上滝発電所記念館がある。

読者プレゼント
丹波市立たんば恐竜博物館の招待券を抽選で5組10人に。応募方法は本紙2面。締切6月18日(木)必着